

◎十五年度大會順序

- 一 開會、辞
  - 二 議長挨拶
  - 三 各種委員、任命
  - 四 各支部情勢報告
  - 五 各部門報告
  - 六 本部會務報告
  - 七 議事
- 大阪機械労働組合  
大阪伸銅工組合 合同に關する件  
支部整理に關する件  
八友誼團體代表の祝辞  
九 閉會、辞

◎宣傳部報告

本年度に入りより組合の  
全力を宣傳に注ぎ、未組織  
労働大衆を組織する事に努  
力し、未だたのこある  
住友伸銅所 電気分銅、  
阪根伸銅所 大阪アルミ、  
船津瑠璃 等、大小各社  
工場に印刷、まさ其の他の  
方法を以て宣傳して来た  
其の結果、表面上表わした  
効力は少なからぬが、近  
内に生へべき種をまいた事は  
大なる効果と言ふ事が出来る  
あり  
更に今一つの見逃すべからぬ効  
果は、闘士をつくり得た事  
あると思ふ

◎大阪伸銅工組合小史

大正八年六月 住友伸銅所工作部職工安藤國松 木地辰三郎 西  
村徳太郎等によりて労働組合新進會を創立す  
大正八年十月 第一回茶話會を開催して基礎をつくる 會員一六〇名  
大正九年六月 西野田電機所大正庄に於て第一回總會を開催し伸銅工  
組合と稱す 組合長 賀川豊彦 総務理事 安藤國松  
大正十年六月 第二回總會に於て日本労働總同盟に加入す 當時  
組合員數 二千八百名  
大正十一年六月 住友伸銅所に労働争議起り惨敗す  
同年 七月 厄ヶ崎、各支部所在會社工場に相續して争議起り  
ことごとく惨敗す 一時組合員數 唯かに百名となる  
同十三年五月 小田瑠璃所に争議同志三千名獄に囚はる  
同年 十月 大阪伸銅工組合と稱す 當時會員 百八十名  
組合員數 三百名となる 組合長 安藤國松  
十四年 九月 組合組織を大改革し 現在に及ぶ 組合長 村主  
徳三郎 主席 中川重吉 教育 梅田民衆 宣傳 岡五郎  
政治 中野勝藏